

LIXIL 浄水器内蔵キッチン水栓 オールインワン浄水栓

JF-AF442型
JF-AG442型

取扱説明書 (保証書付)

右記の品名は代表品名です。品名の特定は商品の品番ラベルをご確認ください。品番ラベルの位置は「アフターサービスについて」をご覧ください。

この説明書に書かれている注意事項は、必ず守ってください。不適切な使用により事故が生じた場合、当社は責任を負いません。あらかじめご了承ください。製造される場合、次に入庫される方にこの説明書と保証書をお渡しくたさい。

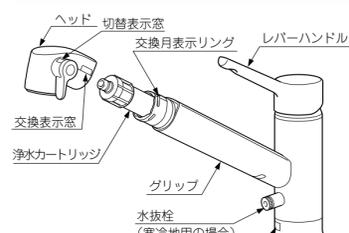
工事店様へのお願い

貴店名ならびに据付引渡し日を保証書にご記入の上、お客さまに必ずお渡しください。また、定期的に交換が必要な部品があることをお客さまに必ずお伝えください。

このたびは当社商品をお買い求めいただき誠にありがとうございました。ご使用前にこの説明書をよくお読みのうえ正しくお使いください。お読みになった後もすぐ取り出せる場所に大切に保管してください。

- 安全上のご注意 1
- 定期的なお手入れ 6
- ご使用前に 2
- 定期的な部品交換のお願い 7
- ご使用方法 3
- 修理を依頼される前に 8
- 凍結の恐れがある場合 4
- アフターサービスについて 9
- 日常のお手入れ 5
- 浄水ヘッドの購入方法 10

商品概要と各部の名称



注意

この水栓には、まだ「浄水カートリッジ」が取り付けられていません。必ずご使用前に取り付けてください。

- 初期状態は、浄水カートリッジが入っていません。水栓をご使用前に、浄水カートリッジを取付けてください。お客さまご自身で簡単に取付けてできます。（2参照）
- 浄水カートリッジは、水栓に取付けてある袋に入っています。
- 水栓に取付けてある袋の内容物をご確認ください。



- 交換用浄水カートリッジは「LIXILカートリッジショップ」にて購入いただけます。詳しくは、5を参考にしてください。

保証書

本書は、本書記載内容で、無料修理を行うことを約束するものです。下記保証期間内に故障が発生した場合は、本書をご提示のうえ、お買い求め取扱店に修理をご依頼ください。
※品番・取付日・お客さま・取扱店の欄に記載のない場合は、無効になります。

品名：オールインワン浄水栓	
保証期間	取付日より2ヶ年（浄水カートリッジは除く）年 月 日
お住まい	お住まい
お名前	お名前
おところ	おところ
おでんわ	おでんわ
TEL	TEL
お客さまへ	保証書は再発行しませんので、紛失されないよう大切に保管してください。お客さまご記入いただくこの保証書の個人情報はつきましても、保証期間内の無料修理対応およびその後の安全点検活動のために利用させていただきます。

無効

無料修理規定 (保証規定)

1. 取扱説明書、「ラベル」などの注意書に従った正常な使用・維持管理状態で、保証期間内に故障した場合、無料修理いたします。
2. 無料修理をお受けになる場合、お買い求めの取扱店にご依頼のうえ、本書をご提示ください。
3. 転居、ご帰省などにて、本書に記載の取扱店に修理を依頼できない場合は、取扱説明書に記載のお客さま相談センターまたはLIXIL修理受付センターにご相談ください。
4. 保証期間中でも、以下の場合、有料修理とさせていただきます。（免責事項）
 - ①用途以外（車庫、船泊）及び使用頻度が極度に高い業務用等に使用した場合の故障及び損傷等の不具合
 - ②指定業者や施工説明書等に基づかない施工及び工事による不具合
 - ③お客さまが適切な使用・維持管理を行わなかった事による故障及び損傷等の不具合
 - ④専門業者以外による移動・修理・分解などに起因する不具合
 - ⑤地震等の自然災害（強度不足、ゆがみ）等製品以外の不具合に起因する当該製品の不具合
 - ⑥経年変化使用に伴う外観上の現象（塗装の色あせ、もろい腐食）または使用に伴う消耗部品の消耗等により生じる不具合
 - ⑦海岸付近、温泉地などの地域における腐食性の空気環境及び公害環境（煤煙、塵埃、各種金属粉、硫化水素ガスなど各種ガス）に起因する不具合
 - ⑧凶悪動物（大猫、猛犬、昆虫等）の行為または度（つる）や根などの植物の害に起因する不具合
 - ⑨天災地変（火災、爆発等事故、洪水、地震、噴火、風水害、津波、地盤沈下、凍結、雪害等）に起因する不具合による故障及び損傷
 - ⑩盗難・暴行等の事故または犯罪等の不法行為に起因する故障及び損傷
 - ⑪自然現象や住環境に起因する結露、染み出し、かび等の現象
 - ⑫消耗品（浄水カートリッジ、パッキン、ヒューズ、電池等）類の消耗に起因する故障および損傷などの不具合
 - ⑬温泉水、井戸水などであって水道法に定められた飲料水の水質基準に適合しないことによる故障及び損傷不具合
 - ⑭寒冷地仕様でない製品の凍結による故障及び損傷
 - ⑮給水・給湯配管の漏れ、砂やごみなどの異物の配管内流入及び水圧が異常に上昇する不具合
 - ⑯ガス・電気・給水等の接続が指定された以外の環境（異常な電圧・電圧・周波数、異常電流値、異常水圧・水質、音、振動等）に起因する故障及び損傷などの不具合
 - ⑰保証書の期限切れまたは提示がない場合
 - ⑱本書にお取付日・お客さまのお名前・取扱店名の記入のない場合、あるいは字句の書き替えられた場合
5. 本書は日本国内においてのみ有効です。
6. 本書は、本書に明示した期間、条件のもとにおいて、無料修理を行うことを約束するものです。従って、本書によって、お客さまの法律上の権利を制限するものではありません。保証期間経過後の修理など、ご不明な場合、お買い求めの取扱店または取扱説明書に記載のお客さま相談センターにお問い合わせください。
7. 修理に必要な補修性能部品は有償提供、製造打切後10ヶ年です。

TEL 0120-179-430 受付時間 平日 9:00～18:00
土・日・祝日 9:00～17:00
FAX 0120-179-430 (コールセンター、郵購、送料別) 0120-179-411
TEL 0120-179-411
FAX 0120-179-456

※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。お電話番号をご利用ください。TEL 0562-40-4050 FAX 0562-40-4053

株式会社 LIXIL ホームページアドレス <https://www.lixil.co.jp/>

GMS-2088(23051)

はじめに

1 安全上のご注意

- ご使用前に、この「安全上のご注意」をよくお読みのうえ、正しくお使いください。
- ここに示した注意事項は状況により重大な結果に結びつく可能性があります。（いずれも安全に関する重要な内容を記載していますので、必ず守ってください。）
- お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。

用語および記号の説明

警告 …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が死亡または重傷を負う危険な状態が生じることが想定されます。」	注意 …… 「取扱いを誤った場合に、使用者が軽傷を負うか又は物的損害のみが発生する危険な状態が生じることが想定されます。」
注意 …… 「注意しなさい!」（上記の「警告」と併用して注意をうながす記号です。必ずお読みになり、記載事項をお守りください。）	注意 …… 「指示しなさい!」（一般的な禁止記号です。）
注意 …… 「してはいけません!」（一般的な禁止記号です。）	注意 …… 「指示しない場所には触れてはいけません!」（指示しない場所を示す記号です。）
注意 …… 「分解してはいけません!」（分解してはいけません!）」	注意 …… 「指示通りにしなさい!」（一般的な行動指示記号です。）

△ 警告：ヤケドをしないために

注意 小さいお子さまだけの使用は避けてください。 ※ヤケドやケガをする恐れがあります。	注意 他所の水栓と同時使用しないでください。 ※水栓が破損し、ヤケドや家財等を濡らす恐れがあります。
注意 給湯機器の給湯設定温度は85℃以上で使用しないでください。 ※水栓が破損し、ヤケドや家財等を濡らす恐れがあります。 ※なお、誤動作によるヤケド防止のため、60℃給湯をおすすめします。	注意 高温の湯をお使いの後は、浄水カートリッジの取り付け、交換は行わないでください。 ※水栓内に滞留した高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。
注意 高温の湯をお使いのときは、吐水口は高温になっています。直接、肌を触れないようにしてください。 ※ヤケドをする恐れがあります。	注意 給水圧力は必ず給湯圧力以上にご確認ください。 ※正常な温度調節ができなくなり、ヤケドをする恐れがあります。
注意 高温の湯をお使いの後は、水栓内に高温の湯が残らないようはらう水を流してください。 ※次に使用するときに水栓内に滞留した高温の湯が出て、ヤケドをする恐れがあります。	注意 お湯をお使いになるときは、必ずレバーハンドルを水側から開栓してください。その後ゆっくり湯側へ回し、お好みの温度に調節してください。 ※湯側から先に開栓すると高温の湯が吐出しヤケドをする恐れがあります。
注意 お使いになる前に必ず素手で過温であることを確かめてください。 ※高温の湯が出てヤケドをする恐れがあります。	注意 定期的な配管の漏水やガタツキがないか確認してください。 ※破損による漏水やケガをしたり、漏水で家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。
注意 【寒冷地用の場合】 水抜栓は水抜き以外の目的で開けないでください。 ※漏水や凍結により、ヤケドや家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。	

△ 注意：正しくお使いいただくために

注意 水を飲むときは、吐水口に直接口をつけないでください。 ※ケガをする恐れがあります。	注意 毎朝ご使用前になる前に、約10秒間浄水を流してください。 ※水道水が水道管の中に長い時間滞留していること、使用している水道管の種類にもよりますが、水道水に臭いが付くことがあります。また、長期間水を使用しないと、水道水中の残留塩素が無くなる場合があります。不衛生になります。
注意 衝撃を与えたり、もたれかけたりしないでください。 ※破損してケガをしたり、漏水や故障の原因となります。	注意 吐水口先端に重いものを下げたり、力をかけて回したりしないでください。 ※パッキン、成形ナイロンの寿命が短くなり、吐水時に微少の水がしみ出る恐れがあります。
注意 シンク外で吐水しないでください。 ※家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。	注意 メッキ面のハガシはそのまま放置しないでください。 ※メッキ面のハガシやキズで、ケガをする恐れがあります。
注意 止水機構を持った浄水器は、お取付けできません。 ※吐水口部からの漏水や給湯機器への逆流の恐れがあります。	注意 吐水口先端に浄水器を取り付けると、吐水口のパッキンが磨耗し、耐圧性が低下する場合があります。 ※水栓が凍結すると部品が破損し漏水の原因となります。 ※配管部などに保温材を巻いてください。 ※凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。
注意 浄水カートリッジの凍結と向きを正しくしてください。 ※凍結による凍結防止性能が得られない場合があります。 ※凍結による凍結防止性能が得られない場合は凍やかたまりの原因となります。 ※配管部などに保温材を巻いてください。 ※凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。	注意 【寒冷地用の場合】 凍結時に解凍機をご使用の際、水栓本体には絶対に触れないでください。 ※先霜に付いた水栓内の樹脂部品が破損し、家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。
注意 切替レバーは「浄水」「シャワー」「原水」の表示位置以外では止めないでください。 ※そのまま放置すると、切替不良やその他の故障の原因となります。	注意 浄水を養魚用に使用しないでください。 ※残留塩素の除去が不十分な場合、魚が死ぬ恐れがあります。
注意 寿命がきた浄水カートリッジを洗剤で洗うなどして、再利用しないでください。 ※一度寿命に達した浄水カートリッジを清掃しても、性能回復はできません。 ※浄水カートリッジは適切な交換時期（5参照）で交換してください。	

△ 注意：正しくお使いいただくために

注意 浄水の出口は、手や布巾でさわらないでください。 ※残留塩素を除去しているため雑菌が繁殖しやすくなり、体調を崩す恐れがあります。	注意 修理技術者以外の方は絶対に水栓本体や浄水カートリッジを分解したり、修理・改造は行わないでください。 ※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。
注意 レバーハンドルはゆっくり動かしてください。 ※レバーハンドルの急停止は、配管からの漏水を起こし、家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。	注意 日頃から、ときどき吐水口を回してください。 ※水栓が固まると、水栓の動作が鈍ります。無理に回すと破損の原因となります。
注意 浄水は、水のみを流してお使いください。また高温の湯をご使用後は、約10秒間浄水を流してください。 ※活性炭に吸着された水道水中に含まれる物質が流れ出る可能性があります。	注意 浄水は、なるべく早くお使いください。 ※残留塩素を除去しているため雑菌が繁殖しやすくなり、体調を崩す恐れがあります。 ※お茶などにご用いる場合は、お湯を1分以内を目安に早くお飲みください。 ※お茶を淹めたい場合は、お湯を1分以内を目安に早くお飲みください。 ※お茶を淹めたい場合は、お湯を1分以内を目安に早くお飲みください。
注意 赤水等濁りのひどい時は、切替レバーを原水にして、浄水器を過ぎさせはらう水を流し、赤水が出なくなことを確認してから、浄水をご使用ください。 ※浄水カートリッジの寿命が短くなる場合があります。	注意 毎朝、ご使用前になる前に約10秒間浄水を流してください。 ※残留塩素を除去しているため雑菌が繁殖しやすくなり、体調を崩す恐れがあります。
注意 2日間以上ご使用にならなかったときや、初めてご使用になるときは、1分以上浄水を流してからお使いください。 ※残留塩素を除去しているため雑菌が繁殖しやすくなり、体調を崩す恐れがあります。 ※最初の内は浄水に空気が混ざりやすいため、白く濁ったように見えます。	注意 長期間（1～2週間程度）ご使用にならないときは、浄水カートリッジを清潔なポリ袋等にに入れて密封し冷蔵庫で保管してください。再使用前には、1分以上浄水を流してからお使いください。 ※残留塩素を除去しているため雑菌が繁殖しやすくなり、体調を崩す恐れがあります。 ※半月以上ご使用にならないときは、浄水カートリッジの交換をおすすめします。 ※残留塩素を除去しているため雑菌が繁殖しやすくなり、体調を崩す恐れがあります。
注意 浄水カートリッジは適切な交換時期（5参照）で交換してください。 ※浄水の臭いが出なくなったり、においや変な味がする場合もあります。 ※交換時期は使用水量、水質、水圧によって短くなる場合があります。 ※浄水は飲料水や料理にご利用ください。洗い物等に使用すると、浄水カートリッジの寿命が短くなります。	注意 適切な交換時期（5参照）未満でも、浄水の出が弱くなったり、特に長な返り等で汚れて付着した場合は速やかに交換してください。 ※目詰まりすると本体と浄水カートリッジの間に水圧の負担がかかり、故障の原因になる場合があります。
注意 浄水の出口は常に清潔な状態を保つよう心がけてください。特に長な返り等で汚れて付着した場合は速やかに清掃してください。 ※残留塩素を除去しているため雑菌が繁殖しやすくなり、体調を崩す恐れがあります。	注意 浄水の出口の掃除は、週に1回程度、熱湯消毒等をした清潔なブラシ等で行ってください。 ※残留塩素を除去しているため雑菌が繁殖しやすくなり、体調を崩す恐れがあります。
注意 凍結の恐れがある場合は、水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。 ※水栓が凍結すると部品が破損し漏水の原因となります。 ※配管部などに保温材を巻いてください。 ※凍結による破損は保証期間内でも有料修理となります。	注意 【寒冷地用の場合】 凍結時に解凍機をご使用の際、水栓本体には絶対に触れないでください。 ※先霜に付いた水栓内の樹脂部品が破損し、家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。
注意 浄水を養魚用に使用しないでください。 ※残留塩素の除去が不十分な場合、魚が死ぬ恐れがあります。	注意 凍結が予想される場合は、配管の水抜き操作と水栓の水抜き操作を行ってください。（6参照） ※凍結破損で漏水し、家財等を濡らす財産損害発生恐れがあります。

つかいかた

2 ご使用前に

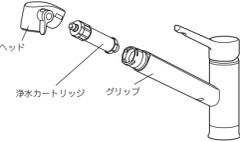
ストレーナーを掃除してください

施工後はじめてお使いになる前に、正常に吐出することを確認いただき、ストレーナーの掃除をしてください。（6参照）

浄水カートリッジの取付

ご使用前は、浄水カートリッジが入っていません。このままでは、切替レバーを「浄水」の位置に回しても浄水になりません。

「浄水」を使用するためには、浄水カートリッジを取り付ける必要があります。



浄水カートリッジの取付方法は、5を参照ください。

給湯機器と組み合わせてご使用の場合

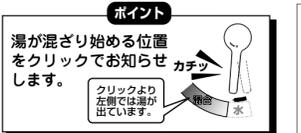
- 安全のため給湯機器は設定温度を60℃以下にご使用ください。 ※不意に熱い湯が出てヤケドをする恐れがあります。
- ガス給湯器をご使用の場合
- 少ない水量で使用する、給湯器の運転に必要な流量に満たず、給湯器が点火しないことがあります。このときは、止水栓もしくはレバーハンドルを開き流量を増やしてください。
- 水温が高いときは、給湯器が点火しない場合があります。このときは、給湯器の設定温度を少し上げて試してください（夏は水温が高く、冬は水温が低くなります）。
- 瞬間湯沸かし器をご使用の場合
- 季節や用途に合わせて、設定温度や能力を切り替えてご使用ください。
- 給水圧力が低いときは、湯沸かし器が点火しない場合があります。湯沸かし器に十分な水圧がきているかご確認ください。

3 ご使用方法

この水栓は、レバーハンドルが使い易い正面位置にあるとき水になるので、無意識での湯の使用や、無駄な給湯器の着火を抑制します。

温度の調節

レバーハンドルが正面位置にあるとき水になり、左方向へ回すと吐水温度が下がります。



吐出量の調節

レバーハンドルを上げることで吐出し、上げ具合で吐出量を調節できます。レバーハンドルはどの位置でも下げると止水します。

注意

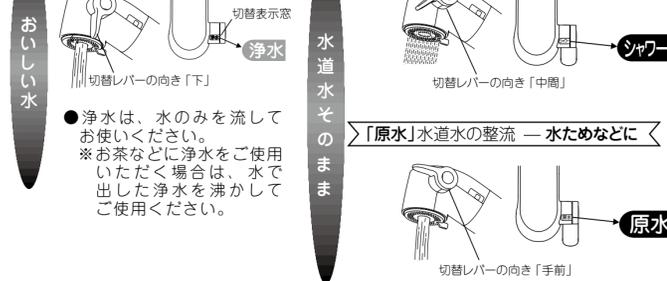
レバーハンドル操作が使い始めより重くなる場合があります。 ※ご使用していくうちに（0～6ヶ月）、内部の部品がなじむ現象で、故障ではありません。

浄水・シャワー・原水の切替え

切替レバーの位置により、3種類の切替えができます。用途に合わせて使いわけてください。

「浄水」← 飲料水やお料理に > 「シャワー」水道水のシャワー ← 食器洗いに >

「原水」水道水の整流 ← 水ためなどに >



4 凍結の恐れがある場合

水栓や配管が凍結すると部品が破損し、水漏れの原因となります。また、凍結による破損は、保証期間内でも有料修理となりますので、ご注意ください。

凍結予防のしかた

水栓周囲の温度が氷点下にならないようにしてください。なお、氷点下になる場合は次の対策をしてください。

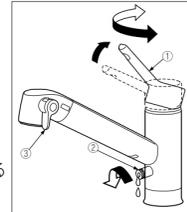
一般地用の場合

- 以下の対策で凍結を予防できる場合もあります。
- 水栓から少量の水を流し放しにする。
- 配管などに保温材を巻く。

寒冷地用の場合

凍結が予想される場合は、次の手順で水栓の水抜きをしてください。

1. 配管の水抜栓を操作する。
 2. レバーハンドル①を上げる。
 3. 水抜栓②を開ける。
 4. レバーハンドル①を全開状態で数回、水側から湯側まで回す。
 5. ヘッドの切替レバー③を「整流」に切り替える。
 6. 水栓の水が抜けたら、レバーハンドル①や水抜栓②を閉める。
- ※開けたまま放置するとレバーハンドル①や水抜栓②を閉止できないことがあります。無理な操作をせず通水または自然解凍してください。 ※再通水前には水抜栓②を閉めてください。



5 浄水カートリッジについて

浄水性能を発揮するため、定期的なカートリッジ交換が必要です。

浄水カートリッジの交換時期の目安は？

総平均過水量2,400Lがカートリッジ交換の目安となります。

ご家族人数	ご使用量の目安	交換時期の目安
5人以上	20L/日	4ヶ月
3～4人	13L/日	6ヶ月
1～2人	10L/日	8ヶ月

アドバイス-おいしい水を使っていたために

- 毎朝、ご使用前に10秒以上浄水を流してください。
- 2日以上ご使用にならなかつたときや、新しい浄水カートリッジを取り付けたあとは、1分以上浄水を流してからご使用ください。
- 長期間（1～2週間程度）ご使用にならないときは、浄水カートリッジを清潔なポリ袋などに入れて密封し、冷蔵庫で保管してください。また再使用前に、1分以上浄水を流してからご使用ください。
- 2週間以上ご使用にならなかつたときは、浄水カートリッジの交換をおすすめします。 ※残留塩素を除去しているため雑菌が繁殖しやすくなり、体調を崩す恐れがあります。

浄水カートリッジの購入方法は？

交換用浄水カートリッジは「LIXILカートリッジショップ」にてご購入いただけます。インターネットからのご注文がおすすめですが、電話や商品同梱のハガキでもご注文が可能です。

インターネット <https://s.lixil.com/shop/> 受付時間 24時間

電話でお申し込み 0120-1946-01 受付時間 9:00～17:00 (月～金) ※土曜、日、お盆、年末年始は受付不可

ハガキ LIXILカートリッジショップ

●コースや金額など、詳しくは製品同梱のチラシやご案内ハガキをご覧ください。

Q. 浄水カートリッジを交換するには？

初めて浄水カートリッジを取り付ける場合や、浄水カートリッジを取り替える際には、以下の手順に従って交換してください。

1. グリップを持って、ヘッドを左に止まるまで回し、引き抜く。
 - 注意** 回すときに、切替レバーに無理な力をかけないでください。
2. 交換月表示リングを回して、「次回の交換月」と「グリップの目印◀」を合わせる。（5参照）
3. 新しい浄水カートリッジをグリップに差し込む。
 - 注意** ●浄水カートリッジの向きに注意してください。 ●リングにキズ・ゴミ等つけないようにしてください。 ※満足な性能が得られない場合があります。
4. ヘッドをグリップに差し込む。
 - ポイント** ●ヘッドはしっかりと奥まで差し込む。 ●ヘッドの窓とグリップの穴の中心が合う位置で差し込む。
5. グリップを持って、ヘッドを右に止まるまで回す。
 - 注意** 回すときに、切替レバーに無理な力をかけないでください。
 - 確認** 最後まで回り、形や表示が合っていることを確認すること。
6. 切替レバーを浄水の位置に合わせ、約1分間通水する。
 - ポイント** 初めのうちは浄水に空気が混ざりやすいため、白く濁ったように見えます。交換当初、微量の黒い粉末が出てくる場合があります。除去性能に影響がない活性炭成分が、交換後通水したときのみ出てくるため異常ではありません。

古い浄水カートリッジは、各自地域の区分に従って捨ててください。区分が不明な場合は、燃えないゴミとして捨ててください。

お手入れ

6 日常のお手入れ

布などを使用したお手入れ

- いつまでもご愛用いただくために普段のお手入れは、次のことに注意してください。
- 汚れは、乾いた柔らかい布でふきとってください。それでも落ちないときは、水ぶきし、最後にからぶきしてください。

注意

製品の表面を傷める恐れのある以下のものは使用しないでください。

- ・クレンザー、磨き粉等の粒子を含んだ洗剤
- ・酸性洗剤、塩素系漂白剤、アルカリ性洗剤
- ・ナイロンたわし、ブラシ等
- ・シンナー、ベンジン等の溶剤

※ヒビ割れや変色の原因となります。まちがって使用した場合は、すぐに水洗いをしてください。



- 酸性・アルカリ性の洗剤は本体の変形、変色、故障、性能劣化の原因となりますので使用しないでください。また、掃除で酸性洗剤等を使った場合などはすぐに本品を十分水洗いしてください。
- メラミンフォームをご使用されるときは、あまりきつくこすりすぎるとキズがつくことがありますのでご注意ください。
- 壁面のタイル等をカビ取り剤等で洗浄した場合は、タイルおよび水栓を十分水洗いしてください。

ハンドル部の掃除

湯水表示部に汚れが溜まった場合は、水で濡らした布や、綿棒などでふきとった後、最後にからぶきしてください。

注意

先の尖ったもので引っかいたり、強くこすったりしないでください。
※湯水表示部に傷がついたり、剥がれたりする場合があります。



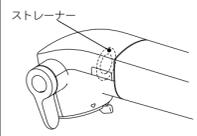
ストレーナーの掃除

ヘッド内のストレーナーにゴミが詰まると、吐水状態が乱れたり吐水量が少なくなったりします。ときどき、次の要領で掃除をしてください。

1. ヘッドを外して（5参照）、ストレーナーについたゴミを、洗剤を使わず、歯ブラシ等でこすり落とす。

注意

ストレーナーが外れた場合は、すぐにつけ直してください。
※外れたままにしておくと、中の機能部分にゴミが侵入し切替え不良等の原因となります。



2. ボールなどの器に、清潔な水道水をため、ストレーナー部分が沈む程度浸けて、軽くすすぐ。

注意

シャワーヘッド全体を水浸させないでください。



3. 表面についた水滴をふき取り、ヘッドを取り付ける。（5参照）

7 定期的なお手入れ

水まわりの水漏れ（年2回以上）

- 水まわりの水漏れがないか点検してください。
- 見えない部分は特に注意が必要です（洗面台・キッチンキャビネット内）
※劣化・摩耗などで部品が破損し、ケガをしたり、水漏れして家財などを濡らす財産損害発生の恐れがあります。

水漏れしている場合は、止水栓または元栓を閉め（8参照）、お求めの取付店・販売店またはLIXIL修理受付センターへ修理をご依頼ください。

水栓本体のガタツキ（年2回以上）

- 水栓本体のガタツキがないかを確認してください。
※水栓本体にガタツキがあるままお使いになると、配管に負担がかかり、水漏れの原因になります。

水栓本体にガタツキがある場合は、お求めの取付店・販売店またはLIXIL修理受付センターへ修理をご依頼ください。

吐水口部の操作性（月1回以上）

- ときどき吐水口部を回してください。
※吐水口部を長期間回さずに使用すると、回転部に水あかなどが付着し、回りにくくなります。無理に回そうとすると、配管に負荷がかかり、水漏れの原因になります。

動きが悪い場合は、お求めの取付店・販売店またはLIXIL修理受付センターへ修理をご依頼ください。

散水板の掃除

散水板に湯アカやゴミがたまると、吐水量が少なくなります。年に1回程度、散水板の穴を安全ピンなどで刺して、目詰まりを取ってください。

注意

強い力で刺さないでください。
※散水穴が変形する恐れがあります。

安全ピンの取り扱いに注意してください。
※ケガをする恐れがあります。



散水板内部の掃除

散水板内部のゴミ詰まりは、シャワーや整流の乱れなど、機能を低下させます。ときどき次の要領で掃除してください。

1. ヘッドを外して（5参照）、散水板を反時計回りに回して取り外し、散水板内部の部品についた汚れを、洗剤を使わずに歯ブラシなどでこすり落としてください。

注意

強くこすらないでください。
※部品が変形する恐れがあります。

ポイント

散水板は外れるまで回してください。



2. ヘッドに整流板を取り付ける。

注意

Oリングが外れた場合は、再度取り付けてください。

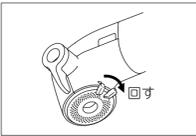


3. 散水板に大小のストレーナーを取り付ける。

4. 「ヘッドの目印▼」と散水板の突起の位置を合わせてしっかりと奥までめ込む。



5. 突起が手順1.の位置にくるまで時計回りに回して取り付ける。



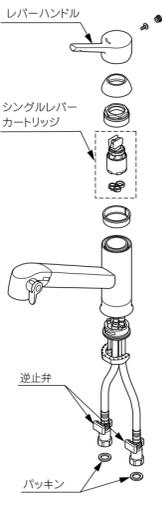
8 定期的な部品交換のお願い

摩耗劣化する部品交換のお願い

- 部品が摩耗・劣化すると水漏れ等の原因になりますので交換が必要です。
- 摩耗劣化する部品の例（水栓の種類によって異なります）
例）逆止弁、レバーハンドル、バルブ部（シングルレバーカートリッジなど）、パッキンなど
- 部品の交換については、お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターにご依頼ください。製品状況により、摩耗箇所以外の部品交換も必要な場合があります。
※保証期間外の各部品の交換は、有料となります。

〈定期的な点検・部品交換のめやす〉

使用年	1	2	3	4	5	6	7	8	9	10	11	12
お客様による日常のお手入れ・点検												
消耗部品の交換												
摩耗劣化部品の交換（逆止弁は3～5年）												
交換えご検討												



こんなときは

9 修理を依頼される前に

簡単に故障が直る場合がありますので、修理を依頼される前に下記項目をご確認ください。

浄水カートリッジが黒く見える

- ・・・通水後、不織布が透けて黒く見えます。

浄水が、変なにおいや味がする

- ・・・浄水カートリッジは入っていますか？
5を参照して、浄水カートリッジを取り付けてください。
- ・・・浄水カートリッジの交換時期を過ぎていませんか？
5を参照して、浄水カートリッジを新しいものに交換してください。
- ・・・浄水カートリッジが目詰まりしていませんか？
5を参照して、浄水カートリッジを新しいものに交換してください。

流量が少ない

- ・・・浄水カートリッジが目詰まりしていませんか？
5を参照して、浄水カートリッジを新しいものに交換してください。
- ・・・ストレーナーや散水板にゴミが詰まっていますか？
6を参照して、ストレーナーにゴミ詰まりがないことを確認してください。
- ・・・止水栓の開度は適性ですか？
9「止水栓による流量調節のしかた」を参照して、流量の調節を行ってください。

浄水・シャワー・原水がうまく切り替わらない

- ・・・止水栓を適切に絞っていますか？
水圧が高く、過剰流量となっていることが考えられます。
9「止水栓による流量調節のしかた」を参照して、流量の調節を行ってください。

切替レバーの表示と異なる箇所からも水が出る

- ・・・止水栓を適切に絞っていますか？
水圧が高く、過剰流量となっていることが考えられます。
9「止水栓による流量調節のしかた」を参照して、流量の調節を行ってください。

使用中レバーハンドルが自然に動く

- ・・・止水栓を適切に絞っていますか？
水圧が高く、過剰流量となっていることが考えられます。
9「止水栓による流量調節のしかた」を参照して、流量の調節を行ってください。

希望する吐水温度が得られない

- ・・・ストレーナーや散水板にゴミが詰まっていますか？
6を参照して、ストレーナーにゴミ詰まりがないことを確認してください。
- ・・・給湯機器は正常に動作していますか？
給湯機器から十分な温度のお湯がきていることを確認してください。
- ・・・止水栓の開度は適正ですか？
9「止水栓による流量調節のしかた」を参照して、流量の調節を行ってください。
- ・・・レバーハンドルの位置は湯側にありますか？
3「温度の調節」を参照して、湯が出る位置までレバーハンドルを湯側に回す、もしくはレバーハンドルを湯側全開にする。
- ・・・ガス給湯器と組み合わせてご使用の場合、流量を絞りにすぎませんか？
2「給湯機器と組み合わせてご使用の場合」、9「吐出量の調節」、9「止水栓による流量調節のしかた」を参照して、適切な流量になるまで止水栓もしくはレバーハンドルを開く。
- ・・・ガス給湯器と組み合わせてご使用の場合、給水温度は高くありませんか？
給湯器の設定温度を少し上げる。

異音がする

- ・・・レバーハンドルを急閉止していませんか？
ウォーターハンマー現象が考えられます。流量が多いときに急に止水すると発生します。流量調節栓で流量を少なくするが、ゆっくりとハンドルを開けてください。
- ・・・止水栓を適切に絞っていますか？
水圧が高いことにより発生する流水音が考えられます。流量を絞ることで流水音を低減することができます。

水を止めた後に、少しの間水が垂れる

- ・・・ハンドシャワーの内部にたまった水、または浄水カートリッジが吸い込んでいる水が出てくるためです。故障ではありません。

温度調節、吐出量の調節がしづらい

- ・・・止水栓を適切に絞っていますか？
水圧が高く過剰流量になっていることが考えられます。以下の手順通り、流量の調節を行ってください。

カバーリングが回転する

- ・・・水栓を施工する際に必要な構造です。故障ではありません。

止水栓による流量調節のしかた

1. レバーハンドルを湯側いっぱい位置に合わせて全開にします。
2. 湯側の止水栓で適量に調節します。



3. レバーハンドルを水側いっぱいの位置に合わせて全開にします。
4. 湯の吐出量とほぼ同じになるように水側の止水栓を調節します。



10 アフターサービスについて

修理サービスを依頼される前に

「修理を依頼される前に」の項（8）を参照して確認してください。

注意

修理技術者以外の人絶対に分解したり、修理・改造はしないでください。
※ケガをしたり、故障・破損の恐れがあります。

保証書と保証期間

この取扱説明書には保証書がついています。取扱店で所定事項を記入してからお渡しいたしますが、取扱店の記入がない場合は取扱店にご連絡ください。記載内容をご確認いただき、大切に保管してください。

保証期間は取付けの日から2年間です。

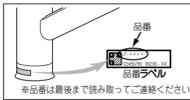
保証期間内でも有料になることがありますので、保証書の記載内容をよくご確認ください。

修理を依頼されるとき

《保証期間中》は、修理に際しては、保証書の規定に従って修理させていただきます。
《保証期間が過ぎているときは》修理すれば使用できる商品については、ご希望により有料にて修理させていただきます。
《修理料金は》“技術料” + “出張料” + “部品代” で構成されています。

《連絡していただきたい内容》

1. ご住所、ご氏名、電話番号
2. 商品名
3. 品番(商品に表示、右図参照)
4. ご購入日
5. 故障内容、異常の状況
6. 訪問ご希望日



部品の保有期間について

当社は商品の補修用性能部品（商品の機能を維持するために必要な部品）を製造打切り後最低10年間保有しています。この部品保有期間を修理対応可能な期間とさせていただきます。保有期間が経過した後でも、故障箇所によっては修理可能な場合がありますので、ご相談ください。

アフターサービス等についておわかりにならないとき

《修理のご依頼は》お求めの取扱店またはLIXIL修理受付センターへ
《WEBサイトからの修理依頼はこちら》
※24時間依頼可能

リクシル修理 検索
https://www.lixil.co.jp/support/

《お電話でも修理を承ります》
受付時間 平日 9:00～18:00
土日・祝日 9:00～17:00
TEL 0120-179-400
FAX 0120-179-430
※フリーダイヤルは携帯電話・PHS・IP電話などではご利用できない場合がございます。
下記番号をご利用ください。
TEL 0562-40-4050 FAX 0562-40-4053

当社は、当社取扱商品のユーザーさま及び流通業者さま等の個人情報を商品納入にあたって取得し、将来にわたる品質保証、メンテナンスに利用させていただきます。その他当社個人情報保護方針に記載の目的のために利用させていただきます。個人情報の取り扱いについての詳細は、当社ホームページの「個人情報保護方針」をご覧ください。

11 仕様

品番	JF-AF442SYX型、JF-AG442SYX型 (浄水カートリッジ品番：JF-K21)	
種類	浄水器Ⅱ形	
材料の種類	水栓部 黄銅、PPS樹脂、ポリアセタール 浄水カートリッジ部 ポリプロピレン	
ろ材の種類	セラミック、活性炭、不織布	
ろ過流量	2.5L/分（流動時0.1MPaの場合）	
使用可能な最小動水圧	0.05MPa	
浄水通水温度	常温の水温（注1）	
水栓使用水圧	0.05MPa（流動時）～0.75MPa（静止時）	
初期放流時間	約1分間 （浄水カートリッジ新品の時、および2日以上未使用の時）	
毎朝放流時間	約10秒間	
除去できない物質	水に溶け込んでいるミネラル分（カルシウムなど） 水に溶け込んでいる鉄分、重金属類（銅など）、塩分（海水など）	
浄水能力	遊離残留塩素	総ろ過水量2,400L、除去率80%
	濁り	総ろ過水量2,400L、ろ過流量50%
	プロモホルム	総ろ過水量2,400L、除去率80%
	テトラクロロエチレン	総ろ過水量2,400L、除去率80%
	トリクロロエチレン	総ろ過水量2,400L、除去率80%
	CAT（農薬）	総ろ過水量2,400L、除去率80%
	2-MIB（注2）	総ろ過水量2,400L、除去率80%
日本産業規格（JIS S 3201）での試験結果	溶解性鉛	総ろ過水量2,400L、除去率80%
	ベンゼン	総ろ過水量2,400L、除去率80%
	ジエオキシム	総ろ過水量2,400L、除去率80%
	陰イオン界面活性剤	総ろ過水量2,400L、除去率80%
	フェノール類	総ろ過水量2,400L、除去率80%
カートリッジの交換時期の目安	6ヵ月（13L/日使用時の場合）<目安：3～4人家族>	

（注1）：「常温の水温」とは、レバーハンドルを水側いっぱいにして通水したときの温度

（注2）：2-メチルチンボルネオール、カビ臭のこと。